

## 第17回国際情報オリンピック ポーランド大会 2005 ニュースレター 0号、2005年6月/7月

選手の皆さん、リーダーの皆様そしてゲストの方々へ、

この夏、我々は第17回国際情報オリンピックに参加する皆さんをポーランドの Nowy Sacz へお招きします。今年の大会はポーランドでも最も現代的なキャンパスの1つである Nowy Sacz の WSB-NLU School で開催されます。コンテストでの奮闘の後、様々なスポーツ施設やレジャー施設を使用することができます。

一週間を通してヨーロッパのとても美しい場所に滞在することになります。有名なクラクフの町に隣接し、多くの観光名所が存在する一方で、絵のように美しいベスキディ山脈とタトラ山脈の自然の魅力に富んだ所でもあります。我々は皆さんにツアーで多くのすばらしい場所をご案内できればと思っています。

もし、この機会にオリンピックの前後をポーランドで数日余分に過ごしたい（あるいは飛行機の都合でそうせざるを得ない）、あるいは単純にもっと我々の国について知りたいということであれば、後の頁をご覧ください。このコンテストの行われる場所へ来る際に目にすることもあるかもしれない観光地の情報を掲載しました。他にもいくつか有用な情報をこの冊子に掲載しました。どうぞ我々の IOI のウェブページを訪れて、こちらに来るとどのようなことがあるのかをもっと知ってください。

夏休みを楽しんでください。そして8月18日に会いましょう。我々は心よりお会いするのを楽しみにしています。

ご多幸を祈って IOI' 2005 team より

### IOI の概略

IOI の歴史は、このような競技を始めるというアイデアが提案された第24回 UNESCO 総会が行われた1987年にさかのぼります。まもなくブルガリアで最初のオリンピックが13カ国の参加によって行われました。その後15カ国(ギリシャで2回開催)において16回の IOI 大会が開催され、ポーランドの Nowy Sacz で開催される第17回大会では80カ国の参加が予定され、大会の規模は5倍になりました。

国内大会での受賞者から選抜された選手達は2つのセッションで競技を行い、international jury[国際大会の審査委員会]が厳選した問題に取り組みます。こうした挑戦に加えて、オリンピックの雰囲気は情報交換、興味深い場所への訪問、友達を作りそして楽しむなどの交流を促進します。忘れられないイベントとなるのです。

ポーランド情報オリンピック国内大会は歴史がやや浅く、1993年に最初に開催されました。常にアルゴリズム的特質を持つ課題を解くということに焦点をあててきました。IOI へ出場した我々の代表は常にメダルを獲得し、その多くは金メダルでした。

IOI'2005 はポーランド大会を支えてくださる皆様の技術、経験そして仕事に心より感謝申し上げます。

### スケジュール概略

2005年8月18日-25日

18日(木) 到着、Nowy Sacz へ移動

19日(金) 開会式、practice session[予行演習]

20日(土) 競技1日目

21日(日) エクスカーション1

22日(月) 競技2日目

23日(火) エクスカーション2

24日(水) 閉会式、授賞式、パーティー

25日(木) 出発

エクスカーションは Wieliczka(岩塩採掘坑への観光)、クラクフと Pieniny 山脈(Dドゥナイエツ川でのラフティング)を含む。

以下2ページで、選んだ場所のいくつかをより深い洞察を加えながらポーランドを皆様に紹介します。オリンピックのたった7日間だけでなくもっとここで過ごそうとしている方達にとっても出発点となるでしょう。

### ポーランド

中央ヨーロッパの中でも最も大きな国の一つで、3千8百万人を越える国民が31万2千平方キロメートルの地域に住んでいます。地域の部族の統一の結果、国家が10世紀に設立され、やがて他のヨーロッパの君主によって認められました。

歴史の成り行きの中でポーランドは強大な権力、尊敬および名声を得た時代(15-16世紀)を経験し、また、ヨーロッパの政治地図から完全に消滅した国家分割の時期(1795-1918年)を含む、極度の苦難の時代をも経験しています。最近の歴史上の出来事としては1989年に共産主義からの解放やヨーロッパのこの地域への民主主義の導入がもたらされました。ポーランドの国境や領土は繰り返し変更されました。今日、ポーランドの領土は数世紀前の場所より西寄りに位置しています。

ポーランドは北から南へ広いため、次々に様々な地形が現れます。バルト海沿岸や北部の湖水地方、中央部の低地帯を抜け南に向かうにつれ高地へと変化し、南の国境に沿った山脈に至ります。いずれの部分もそれぞれに魅力的です。

**海岸線:** ポーランドの最も美しい場所のひとつはバルト海沿岸です。夏には常に人が集まり、観光名所がたくさんある小さな町と同時に喧騒から離れて自然を身近に感じて

楽しむことのできる静かな場所を見つけることができるでしょう。沿岸線で息をのむような場所の1つは砂丘です。中央ヨーロッパで最大で、砂丘の高さは最大で40メートルに達します。

**湖：**Mazury はポーランドの北東部にあり、巨大な運河のネットワークでつながった多くの大きな湖のある地域です。それらは1万年以上前に後退する氷河によって作られました。ヨット、カヌーや他のウォータースポーツが好きな方は是非いらしてください。また、手付かずのすばらしい森林を見ることも出来ます。

**山脈：**わが国の南側の部分を美しい山脈が占めています。長い距離の散策、自然との触れ合い、絶景が好きな方は是非いらしてください。山登りの難易度や山の高さ(標高600メートルから2500メートル)はさまざまです。

(写真：タトラ山脈)

**ワルシャワ** [www.e-warsaw.pl](http://www.e-warsaw.pl)参照

1596年よりポーランドの首都は国の真ん中に位置し、ビストゥラ川の河岸にあります。人口は169万人で、ワルシャワはポーランドで最大の都市です。

**旧市街地：**古い建築物、部分的に残る町を囲む城壁、狭い小道、カフェやレストランのあるとても魅力的な場所です。観光客だけでなくワルシャワ市民の散歩道としてもとても人気のある場所です。中心地はカフェのテーブルやストリートアーティストであふれるOld Town Market Squareです。ワルシャワに来たら是非、旧市街地を散策してみてください。(写真：The Royal Castle と旧市街地)

#### **The Royal Castle:**

城は14世紀、この地方の公爵たちの住まいとして建てられました。ポーランドの首都がワルシャワに遷都された際、この城はポーランド国王の住まいとなりました。改築や増築が繰り返されました。第二次世界大戦中に完全に破壊されましたが、1970年代に再建されました。現在、城は有名な絵画、古い家具やその他多くの美術品を展示する博物館になっています。

#### **Palace of Culture and Science:**

ワルシャワの中心、駅の隣に建てられています。1950年代に建築されました。高さは43メートルの尖塔を含む230メートル(757ft)で、展示場とオフィスが入っています。30階には町を一望できるテラスがあります。一見の価値がありますので、是非、天気の良い日中に訪れてみてください。

#### **Lazienki Park:**

敷地が80ヘクタールにも及び、ヨーロッパでも最も美しい宮殿と庭園の複合体の一つと称される公園です。公園は多くの宮殿から成りますが、その中でも最も有名なのがPalace on the Waterです。毎週日曜日にはショパンの記念碑の脇でショパンのピアノコンサートが開かれます。

**Wilanow Palace:**

Wilanow にある宮殿は国王の夏の住居でした。この宮殿は最も美しいポーランドバロック建築様式の建造物の1つであり、美しい英国式の庭園に囲まれています。

**重要：バス交通**

175番のバスはワルシャワに到着した方々が利用したいと思うであろうほとんどのルートをカバーしています。空港から出発して、市の中心部を通り中央鉄道駅を通り、旧市街地まで行きます。もう一つは180番のバスで、町の中のほとんどの観光名所を巡る観光ルートを通ります。

**クラクフ**      [www.krakow.pl/en](http://www.krakow.pl/en) 参照

ポーランドにとどまらずヨーロッパ大陸の中でも最大で、最古かつ最も画趣をそそる町です。1038年から1592年までポーランドの首都でした。何世紀にも渡る歴史と文化的財産を持つこの町はすべての人をひきつける独特の魅力があります。こうしたことなどからクラクフはUNESCOの世界文化遺産に指定されています。

**観光：**

クラクフを訪れた際には Market Square のある旧市街地を見逃さないようにしてください。Market Square からはまっすぐにのびた道路が Wawel Hill にある Royal Castle へと続いています。

**The Old Town (旧市街地)：**

旧市街地の魅力にあなたは無関心ではられないでしょう。Market Square 周辺の古い建物の間の小道の散策は本当に楽しいと思います。(混んでいなければ最高です。) 四角いマーケット広場の一辺の長さは200メートルあり、ヨーロッパでも最も大きな広場の中に入ります。その中心部には Cloth Hall があり、様々な土産物が売られています。マーケットの一つの角には St. Mary's Church があります。塔に上がる239段の階段を登る努力は息を呑むほどに美しい町と周辺、さらに天気良ければ地平線に広がる山々の景観によって報われるでしょう。塔からは毎時ちょうどの時刻にトランペッターが集合ラッパを吹きます。さらに詳しい情報についてはお尋ねください。旧市街地の壁のいかなる引っかけ傷にも興味深い歴史が刻まれていることをお忘れなく！

**The Royal Castle on Wawel Hill:**すべての即位したばかりの国王達が通った Kings' Road は要塞化した城の建つビストゥラ川の川岸にある Wawel Hill (観光客にとってはもう一つの是非見るべきもの)に通じています。巨大な中庭は入場無料で、室内装飾は美術館のようです。正確には建造された年代を特定することはできませんが、11世紀からほとんど常に造成や再建が行われてきました。有名な伝説によるとかつて竜がこの丘のふもとにある洞窟に住んでいて町を脅かしていましたが、ある貧しい靴職人に計略的に打ち負かされたといわれます。竜の像が丘のふもとの川のそばにあります。竜の口から火が噴くのをご自身で確かめてください！城にはポーランド国王の戴冠式

が行われる Wawel 大聖堂があります。ゴシック様式やバロック様式から古典や現代に至るすべての時代の要素が残っています。礼拝堂の下の地下聖堂に入り、国王達や母国の英雄達のお墓を訪ねてみてください。再びクラクフの町の景色を見るために、塔に登ってください。

**夜：**クラクフは楽しい時を過ごす機会を提供します：

恐らく言葉の壁が劇場を訪れるのを妨げるでしょうが、それでも映画館や路上ライブやオペラがあります。数多くのカフェやレストランが楽しげな雰囲気を訪れる人々を引きつけます。楽しんでください！

**周辺：Wadowice：**

クラクフの西60キロにあるローマ法王ヨハネ・パウロ2世の生誕地として有名な小さな町です。敬愛する法王のために作られた小さな博物館が彼が住んでいたフラットにあります。

**Wieliczka:**クラクフの郊外のさらに小さな町。12世紀の岩塩採掘坑として世界的に有名。現在、観光客は岩塩採掘坑の地下通路に沿って入ることができます。

**The Cracow Upland:**クラクフの北の地域。ジュラとして知られ、多くのジュラ紀の石灰岩の岩、洞窟、いくつかの城などがあり、それらすべてが実に絵になる田舎の景色を作り出しています。岩の下の方が上よりも細くなっている the Hercules Club のようにそれ自体が有名な岩もあります。お勧めの場所です！

**Nowy Sacz**

IOI が開催されるこの町はベスキディ山脈の中心に位置します。IOI で滞在中にこの町や周辺を見学したり、さらに詳しく知る機会があるでしょう。

**Where do we come from? 参加国について**

地図は過去 IOI を開催した国々（緑）およびその他 IOI' 2005 の参加国（赤）を示しています。

**Who is Who 人名録**

Krzysztof Diks

ワルシャワ大学、IOI' 2005 Chairman [大会委員長]

Marcin Kubica

ワルシャワ大学、IOI' 2005 Scientific Committee 委員長

**Essentials 主要点**

**通貨：**通貨単位は 1 zloty (PLN) 1 zloty = 100 groszy

換算レートはおおよそ 1 Euro = 4 PLN、1 USD = 3 PLN

**気候**：日中の気温は 25°C (77° F)、ただし、もし今年の夏が気温の高い夏になれば 35°C (90° F) まで上がることもあるので驚かないでください。日差しはとても強いので、必要なら各自日焼け止めをご用意ください。通常あまり湿気は強くありません。夕方冷えた時に着られるように暖かいセーターを持ってきてください。またレインコートも忘れずに。

**電話**：公衆電話は広く利用可能です。携帯電話のネットワークもポーランド国内の 95% をカバーしていますので、地下に行かない限りどこでも使用できると思います。

**時間帯**：ポーランドの夏時間は GMT+2 (グリニッジ平均時+2)

**電気**：電圧は 230 ボルト、50 ヘルツ、コンセントはヨーロッパタイプ

**スポーツ**：プールが使用できますので、水着を持参されるといいでしょう。標準的でないスポーツの道具でも役立つと思えばそれも持参してください。

#### ワルシャワ大学プロフィール

今年の IOI の主要な主催者は Institute of Informatics of Warsaw University [ワルシャワ大学情報科学研究所] です。1816年の創立以来、本学はクラクフの Jagiellonian University と共にポーランドの学問の中心となるべく発展してきました。今日、200人を越す教授を含む2800人の教員が18学科にわたる6万人の学生のために授業を行っています。

情報科学研究所は数学科、情報工学科の一部として1975年に設立されました。研究所はコンピュータサイエンスの分野の授業を組織化し、また、あらゆる情報科学の領域の研究を行っています。人工知能やデータベースに関する研究と同時にソフトウェア・エンジニアリング、アルゴリズム理論、論理と仕様の理論についての研究も行っています。研究所は5年のプログラム修了者に Master of Science degree in Computer Science [修士号] を授与しています。

我々はポーランドの最も優秀な若者達を受け入れています。その多くは Science Olympiads [科学オリンピック] の優勝者やファイナリストだった人たちです。したがって彼らの学問的レベルの達成度も当然のことです。我々のチームは世界で最も認められている大学生のプログラミングコンテストである ACM 国際大学対抗プログラミングコンテストで何年もの間、毎年決勝大会に進出しています。2003年には The Warsaw Eagles のチームが2位を大きく引き離してこの大会で優勝しました。ワルシャワ大学は Top Coder の学校のランクリスト ([www.topcoder.com/tc](http://www.topcoder.com/tc)) の第1位を占めています。世界のトップと足並みをそろえていることは疑いありません。

### ポーランド語を磨こう

hello (こんにちは) -czesc

I don't understand (わからない) -nie rozumiem

the best (最高の) -najlepszy

programming (プログラミング) -programowanie

language (言語) -jezyk

the best programming language (最も良いプログラミング言語) -C